



条件付き入園 Conditional Acceptance

2018年5月24日に実施した2018年7月からの西大和学園カリフォルニア校附属幼稚園プレ年少クラスへの入園面接試験の結果、条件付き入園を許可いたします。

園児氏名 勝沼星咲

保護者氏名 勝沼雄介

条件内容

1. 日本語習得に向けて、園任せにすることなくご家庭での最大限の日本語支援をお願いします。
(日本語による絵本の読み聞かせや話しかけ・日本語を使う交友関係をつくる・日本語のTVプログラム等)
2. 居住地が遠方ということで長距離通園による身体面・精神面での問題が見られた時は、最適な環境を相談・協議するための面談を設け、お子さんのために負担の軽い環境に転園することを勧める場合もあります。
3. 緊急時に迅速に園に駆けつけられる両親以外の緊急連絡者を2名指定して園に登録して下さい。
4. 以下のポリシーの理解と同意

【お友達同士で起こるトラブルや怪我についての本園の考え方】

発達段階上、誕生して数年間は自分中心であった概念から、初めて他者も意識し、社会性やコミュニケーションスキルを体得していくダイナミックで貴重な経験の場となる幼稚園。子ども同士の意志疎通がうまくいかないことでけんかなど、トラブルになることはよくあることです。ただそれを上から制すだけでなく、それらを学びの教材とし、子どもたちが自分で考え、なぜいけなかったのか・次からどうすれば良いのかを園ではしっかり教えています。「対人スキルや社会性」を幼少期に十分体得できなかったことが大人になって深く影響を及ぼすこともあると言われます。子どもたち1人1人に道徳観や、他者を思いやる気持ちをまさにこの時期に育てておきたいと我々は考えています。ただし、怪我や、著しく子どもの心が傷つくような言い合いなどの場合はそれらを重く受け止め、厳しく対応していかねばなりません。万が一保育中に怪我が起こってしまった場合は、「Injury Report」というカードに詳細を記入し、その日のうちに双方のご家庭にご説明とご報告を行います。また場合によっては家庭での指導の徹底等、協力を要請しなければならない場合もございます。

【問題行動における指導のステップ Discipline Procedure】

- ① 担任から園児への指導
- ② 担任から保護者への指導
- ③ ディレクター及び園長から園児や保護者への指導
- ④ 各種専門機関でのカウンセリングや、ご家庭によるエイドの配置、各種療育プログラムのサポート等を受けるよう要請
- ⑤ 退園勧告 上記のステップを一定期間継続しても問題行動が改善されず他園児に危害を与え、本園が提供する集団保育の環境では園児に適した成長が認められないと判断した場合、やむを得ず退園を勧告いたします。

上記の条件をよく理解し、同意の上、西大和学園カリフォルニア校附属幼稚園に入園することを希望いたします。

日付 _____

保護者サイン _____